

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。  
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。  
 ▶ 注記の〈〉( )は厳密にする。

質問番号 044	地図番号 115 <del>115</del>	A 普通注記 ページ
項目名 <del>小冊</del> 044 <del>007</del>		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] ( / )

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
1757.61	7ㄎㄨ 7ok i: 1793.142" = ㄎ 調査者は 7ㄎㄨ = kutʃi といふ。	
1793.14	7ㄎㄨ (kutʃi)	
3795.19	7ㄨ" ㄨ" = ㄨ" ㄨ" 7ok. ㄨ" = kudzi" と訂正。 ㄨ" = ㄨ" = kudzi" と訂正。	
4607.54	kʷndʒi (kʷndʒi と も ㄨ" = ㄨ" と あり.)	
4647.87	7ㄨ" (kʷzʷi)	
4648.42	kʷntʃi tʃi ㄨ ㄨ ㄨ ㄨ ㄨ kʷntʃi (鉛筆がけ.)	
4653.84	kʷntʃi tʃi ㄨ ㄨ ㄨ ㄨ ㄨ	
4706.84	kʷntʃi 〈靴, も 同音 と なる.〉	
4741.44	7ㄨ" ㄨ" - 非鼻音	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( ) は厳密にする。

質問番号 044	地図番号 115	(A) 普通注記	ページ
項目名 11 044 <del>4 11 067</del>		(B) 除いた共通語	(2)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
47 50. 32.	ʔs° s°は非鼻洪音。 ʔs°(唇)とは対称な11. ʔs°(喉)とはpʔs°に よって区別する。 ʔs° b. ʔs° 軟化。	
55 47. 86	ʔʷi ʷi = tsi	
55 64. 76	kʷtʃi (i は i' に近し.)	
55 65. 12	ʔʷi ʷi = tsi	
56 35. 65	ʔʧ (共)	
56 44. 74	ʔʧ (共)	
56 55. 57	ʔʧ (共)	
56 57. 73	ʔʧ (共)	
56 66. 18	ʔʧ (共)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 044	地図番号 115	(A) 普通注記 ページ
項目名 小井川 044		[B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語 (3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5688.74	Kutʃi iはや、uに似る。	
5690.96	Kutʃi <ほか2言の才かあるかね>	
5760.57	Ktʃi ([B]) Kūdʒi)	
6423.75	Kabatʃi <悪口に用いる。> <89. 01149L147> Kutʃi かハ4は悪口を言う時に用いる。かハ4か	
6424.20	Kabatʃi <アハ4とか、かハ49L110か、アハ4とか、 物と言う意)> 74.	
6486.07	カハ4. 下。 カハ4は相対的物言う時に使は。2を悪口 する時に用いる。 カハ4よりカハ49はハ49(物言) はハ49に金銭2意<1>と用いる。	
6486.50	カハ4 下 0819(1)2下品を言うこととして ネコテカハ4 74.	74

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>( ) ( )は厳密にする。

質問番号 044	地図番号 115	(A) 普通注記	ページ
項目名 <del>044</del>		(B) 除いた共通語	(4)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
	という例がある。物言)口を とき、この物言)を主としてかかす。	
6540.52	オウモ <古.上.世>	74
6552.90	kutʃi (「74」)	
6553.99	kutʃi (「74」)	
6586.32	jɛra <古.下>	kutʃi
6652.06	kwtʃibata, kwtʃi; □が=と。	
7246.45	kut <sup>o</sup> □は内破音を示す。	
7266.92	kutʃ ɛ, ɛ付母は kutba	
7336.54	kutʃi tʃi = tʃi	
7446.26	tutʃi kaʃkaʃ 2.33 (上)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 044	地図番号 115	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語 (5)
項目名 <del>寺指</del> 044		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
83 13. 72	kat (kutʃi の末尾が入声化)	
83 24. 83	kat (kutʃi の音は去声、初音が kutʃi- あり、あり)	
83 34. 25	kuʈʃi (人1=27, kat と同じ)	
83 35. 11	kuʈʃi <多>	kuʈʃi
83 72. 87	kat <多し>	kuʈʃi
02 46. 97	kuʈʃi ('半長)	
02 56. 76	ka:ʈʃi <五のり>	kuʈʃi
02 57. 12	kuʈʃi ('は半長)	
20 72. 20	tʃi: (普通でいい方)	tʃibuni



